

(運営推進会議 令和4年6月27日開催)

**11.日常生活の支援について**

◆今回の自己評価の状況

(全職員へアンケート)		よくできている	なんとか出来ている	あまりできていない	ほとんどできていない
1	「利用者様の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	5	1	1
2	利用者様の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	2	6	1	0
3	利用者様の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりが出来ますか？	0	7	0	1
4	実践した（関わった）内容をミーティングで発言し、次の対応に活かしていますか？	1	5	2	0

<p>出来ている点（全職員へアンケート調査）</p> <p>1,毎月提出している経過表、カンファレンス等で行えています。</p> <p>2,会議で目標について共有している。契約、担当者会議の時、利用者様、家族様との会話の中から情報収集し、職員ノートにて共有しています。</p> <p>3,職員間で声を掛け合い、利用者様との日々の関わりを行っています。</p> <p>4,インカム活用、職員ノートを活用し情報共有しています。会議のモニタリングを通し発言し、次の対応に活かしています。</p>
<p>出来ていない点（全職員へアンケート調査）</p> <p>1,経過表、カンファレンスを行い、その時は、理解していても、実際、介助する時には目標を忘れていたことがあります。</p> <p>3,全利用者様に対し、ご希望通りに支援が行っていません。移動時では、思い込みがあり、本人様が言われるがままに介助してしまうことがある。それにより、家族様のご希望通りに行っていないことがあります。</p>
<p>なぜ？どおして？できてないのか？その理由</p> <p>1,個々の目標を確認する機会が少ない。</p> <p>3,思い込みがあり、いつも膝が痛いと言われていたし、本人様が車椅子が良いと希望され、そのまま車椅子対応をしてしまうことがあります。</p>

<p>具体的な改善計画</p> <p>1,利用者様の目標の把握と目標への理解を深める為に、ケアプラン(個人ファイル)を確認する時間を設けます。</p> <p>3,ご家族様の意見やいろいろな職員の意見等を確認し、ご自宅での過ごし方も考えた支援を行ないます。(例) ご自宅では、歩行器で歩行し、トイレへ移動される為、デイで車椅子を希望されても、車椅子の使用は、一時的で主としては、歩行器を使用して頂けるような声掛けを行っていきます。</p>
--

<p>運営推進委員さんからのアドバイス・意見</p> <p>中島様：対象者に上手な声掛けを行う事が大切ですね。</p> <p>喜多見様：デイで甘えたい気持ちも分かりますが、職員さんとの信頼関係を踏まえて歩行して頂く方向でお話しをしてもいいかもしれませんね。</p> <p>宇佐見さん：ご自宅から出かけるだけでも運動リハになります。送迎時での職員と家族様とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築いていきたいと思います。</p> <p>中島様：気持ちよく出かけられる時は、本人から「ありがとう」と言う言葉がでるものですね。利用者様と職員の間関係も大切に、信頼関係を築くことが大切ですね。</p>
--